

次期ごみ処理施設整備基本設計及び事業者選定支援等業務公募型プロポーザル

評価基準表

評価項目	内容	評価基準	配点
事業者 評価	業務実績	令和3年4月1日から令和8年3月31日までに業務完了した同種業務の実績は十分か。	10
	資格者数	廃棄物分野における技術士等資格保有者数。	5
配置技術 者評価	管理技術者	業務履行に必要な資格、経験、同種業務の実績は十分か。	10
	担当技術者	業務履行に必要な資格、経験、同種業務の実績は十分か。	5
提案書 評価	理解度	構成市の状況や建設予定地に関する理解度が高く、適切な提案になっているか。	5
	実施方針	業務の目的や業務内容の理解度、具体的な実施方針が示されているか。	10
	実施体制	業務の実施体制や技術対応が十分に確立されているか。	10
	実施方法	業務実施において、具体的且つ効果的な提案がなされているか。	40
	資料作成	提案資料は分かりやすく、説得力があるか。	5
	その他提案	業務を実施するうえで有効な提案がなされているか。	10
プレゼン 評価	説明能力	説明が分かりやすく説得力があるか。	20
	提案意欲	高いコミュニケーション能力と意欲を有するか。	20
	質疑応答	質問に対する回答が的確であり、説得力があるか。	20
価格評価	見積価格	提出された2つの業務の見積書の合計額で評価を行う。 (委託限度額－見積価格) / (委託限度額－最低見積価格) × 配点	30
合計			200